

6045

染付窯屋 眞窯

SOMETSUKE KAMAYA SHINGAMA

事業所名	染付窯屋 眞窯	FAX番号	0561-41-0721
代表者名	加藤 眞也	Eメール	singama@gctv.ne.jp
所在地	〒480-1218 瀬戸市中品野町330	ホームページ	http://www.iichi.com/people/singama-sinya
連絡先	0561-41-0721	部会名	品野製品部会

大正の末期、三国山の山ふところの町“しなの”で祖父が窯を興しました。昭和3年に同じ品野地区の現在の地に移り、父の代を経て私で3代目になります。

創業当時は割烹用の陶器を主に焼いていましたが現在は父の代から始まった磁器による日常生活に根ざした染付や色絵の食器を専門に焼いています。

私共のものづくりは主に石膏や粘土で原型を作り、それを元に石膏型を作ります。その石膏型に泥漿(粘土に水と珪酸ソーダを加えたもの)を流し込む鑄込みという技法で素地を作ります。素地は型から外した後、一つ一つ丁寧に仕上げます。素焼きした後、一筆一筆、心を込め呉須と呼ばれるコバルト顔料で絵付けをします。その後、施釉をし一昼夜をかけてゆっくり焼成します。その後色絵を施すこともあります。

丈夫さ、持ちやすさ、洗いやすさなどの使いやすさにこだわって作っており実際に使うとその良さを判ってもらえると思います。スタイリッシュだけれども、人の手が感じられる染付を作り続けていきます。

毎年、東京や名古屋などで個展を開催し、当窯の作品を紹介させていただいています。また、昨年から作り手と使い手をつなぐ“iichi”の通販サイトでも販売し1人でも多くの方に使っていただけたらと思っています。



祥瑞

六角重

三段重



花鳥 小皿 大皿 コーヒー碗・皿



染付こぶし カレー皿 麵ボウル



茶碗



茶碗



ルンド ポット



マグカップ